

資料 3

洪水対策の目標流量について

十勝川流域委員会（第2回 平成20年6月24日）

河川整備計画における目標流量の基本的考え方

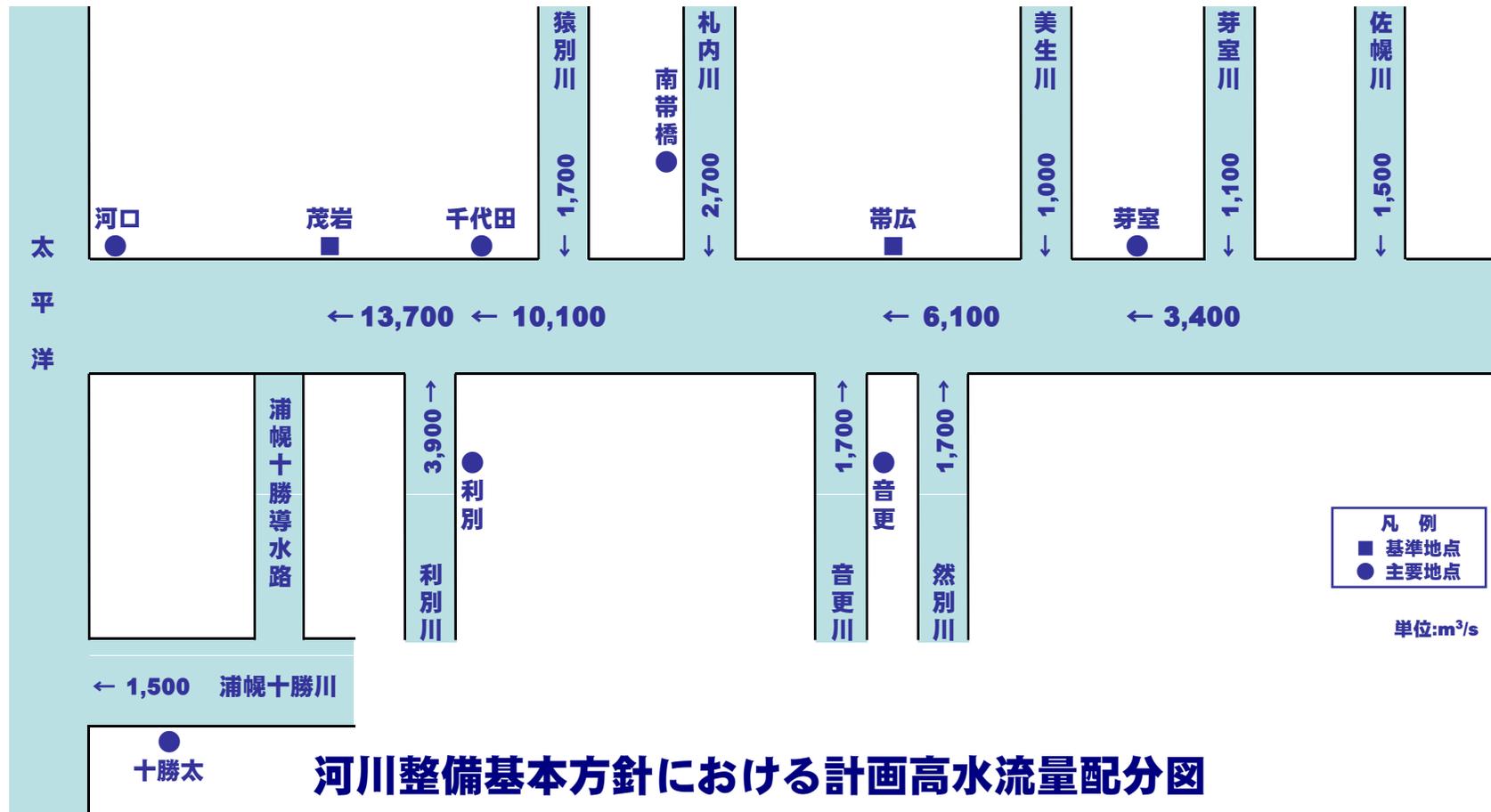
河川整備基本方針で定めた目標に向けて段階的に整備を進めることとし、本支川及び上下流のバランスを考慮した上で、戦後最大規模の洪水における流量を安全に流すことを目標とする。

基準地点の概要



河川整備基本方針の流量配分

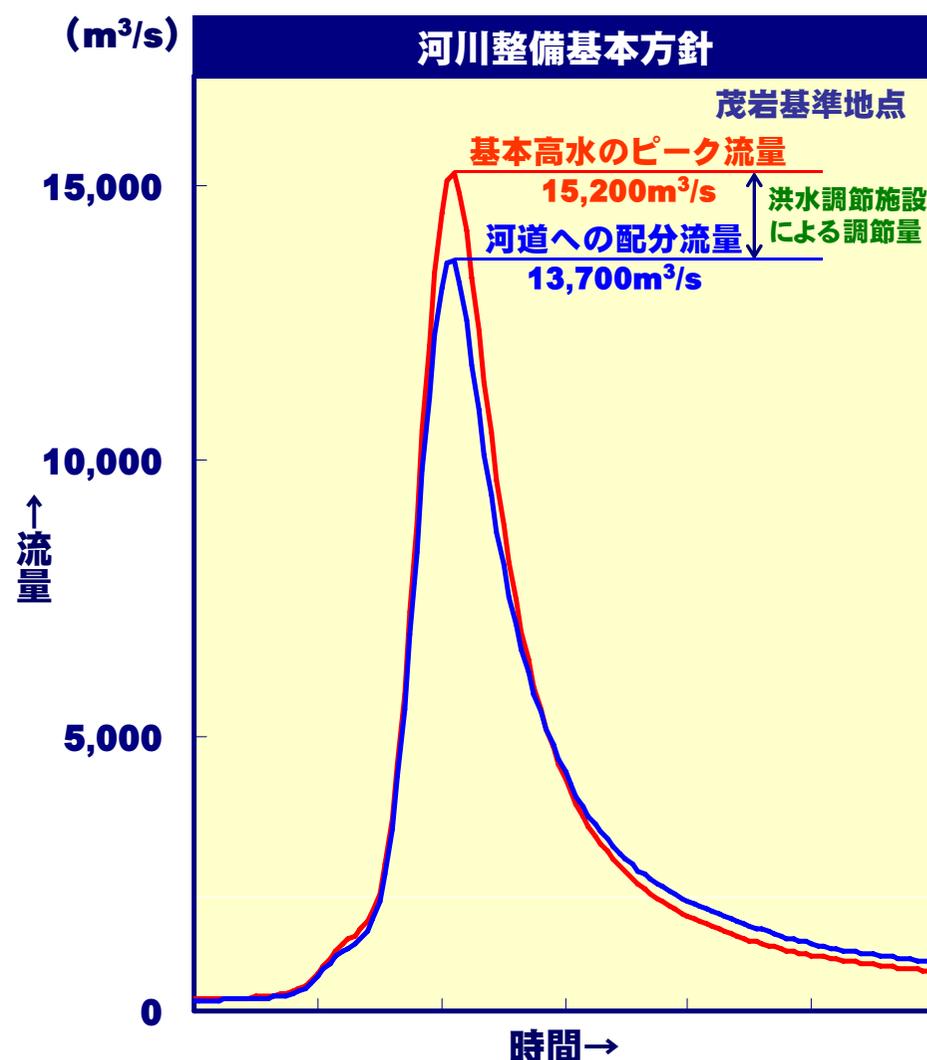
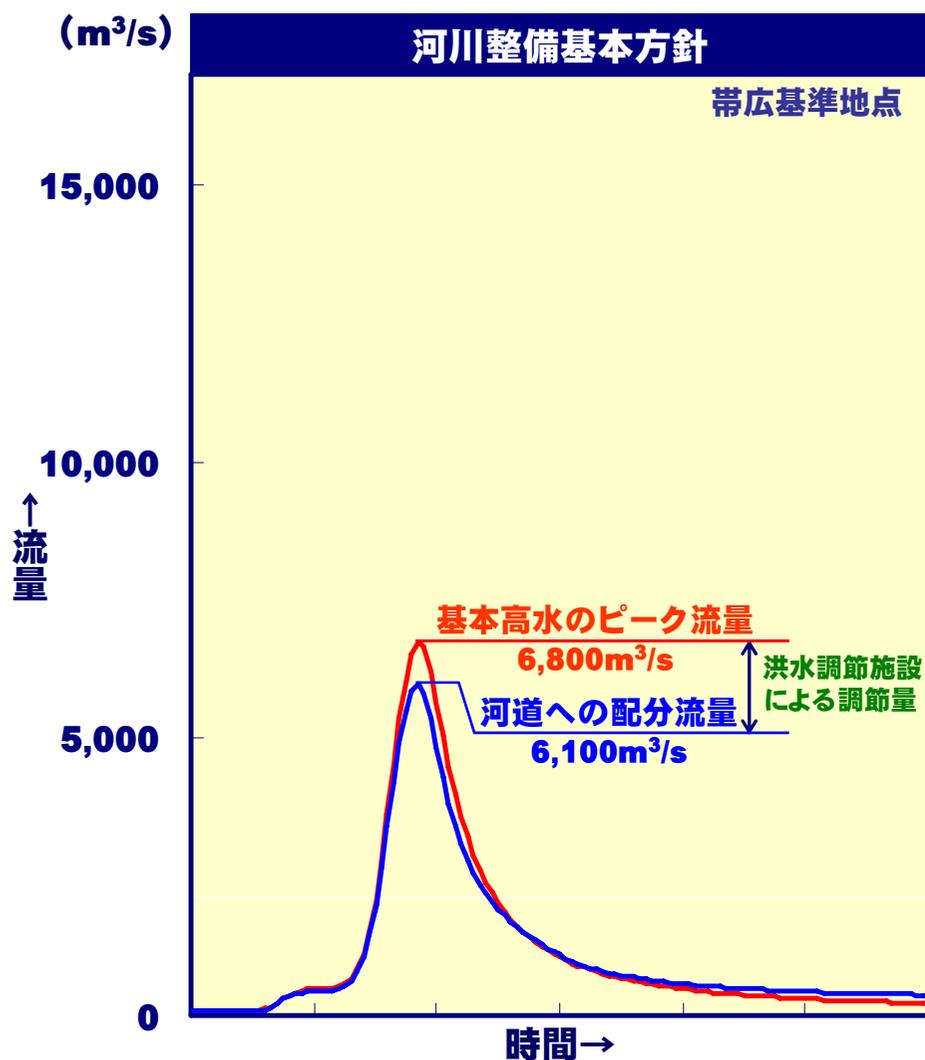
- ◆ 上流基準地点帯広においては基本高水のピーク流量を6,800m³/sとし、洪水調節施設により700m³/sの調節を行い、計画高水流量を6,100m³/sとした。
- ◆ 下流基準地点茂岩においては基本高水のピーク流量を15,200m³/sとし、洪水調節施設により1,500m³/sの調節を行い、計画高水流量を13,700m³/sとした。
- ◆ 浦幌十勝川においては、十勝太地点の計画高水流量を1,500m³/sとした。



河川整備基本方針における計画高水流量配分図

河川整備基本方針における洪水調節の考え方

- ◆ 基本方針では、昭和55年3月十勝川水系工事実施基本計画の流量を検証のうえ踏襲し、上流基準地点帯広においては基本高水のピーク流量を $6,800\text{m}^3/\text{s}$ とし、洪水調節施設により $700\text{m}^3/\text{s}$ の調節を行い、計画高水流量を $6,100\text{m}^3/\text{s}$ とするとともに、下流基準地点茂岩においては基本高水のピーク流量を $15,200\text{m}^3/\text{s}$ とし、洪水調節施設により $1,500\text{m}^3/\text{s}$ の調節を行い、計画高水流量を $13,700\text{m}^3/\text{s}$ とした。



戦後最大規模の洪水

- ◆ 十勝川帯広基準地点 : 昭和56年8月洪水が戦後最大規模の洪水となっている。
- ◆ 十勝川茂岩基準地点 : 昭和37年8月洪水が戦後最大規模の洪水となっている。
- ◆ 浦幌十勝川十勝太地点 : 昭和63年11月洪水が戦後最大規模の洪水となっている。

戦後の主な洪水

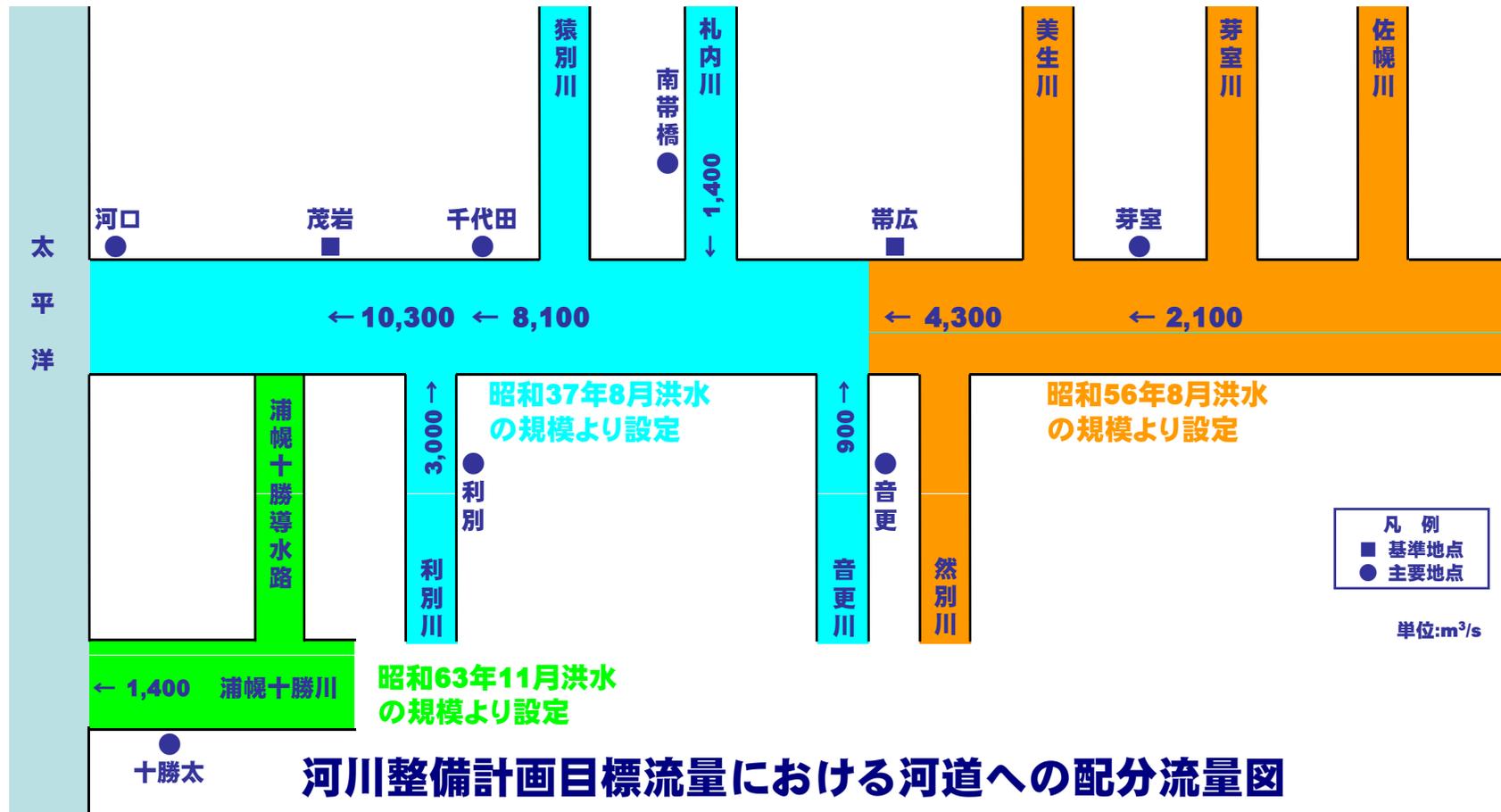
単位 : m³/s

洪水名	帯広基準地点	茂岩基準地点	十勝太地点
昭和37年8月	4,204	8,839	—
昭和47年9月	2,880	7,787	740
昭和50年5月	986	4,167	—
昭和50年8月	1,801	2,980	—
昭和56年8月	4,952	7,671	504
昭和63年11月	843	3,065	1,382
平成1年6月	833	2,823	1,102
平成10年8月	914	3,846	863
平成10年9月	1,699	4,814	694
平成13年9月	2,595	7,227	672
平成15年8月	2,189	6,700	1,020

浦幌十勝川の十勝太地点は、支川の浦幌川・下頓辺川の実績流量の追跡計算等により算定（十勝太地点は水位のみ観測）。

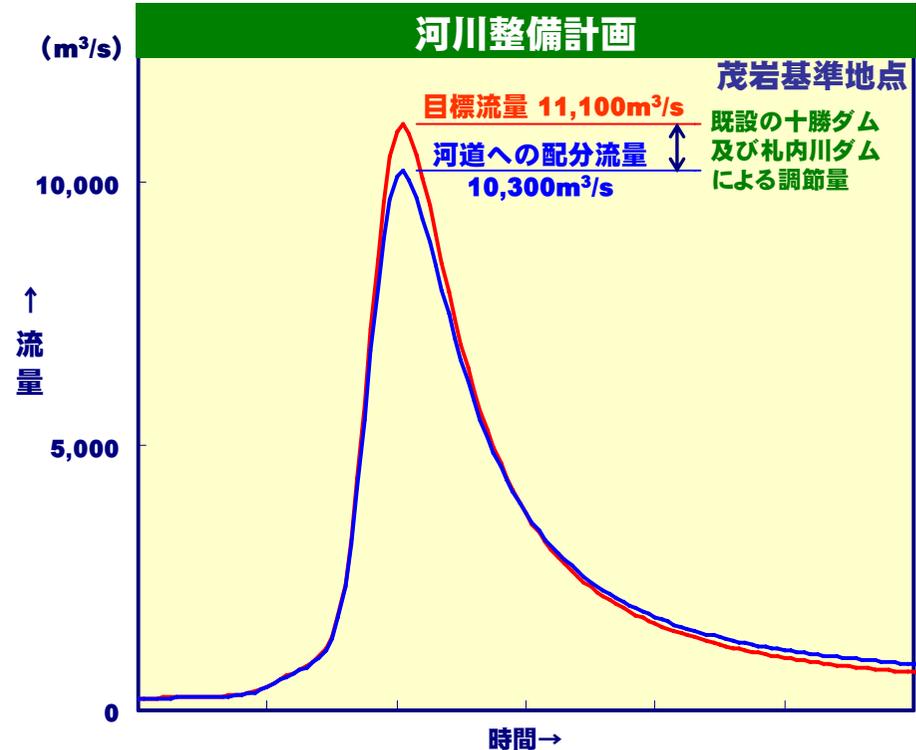
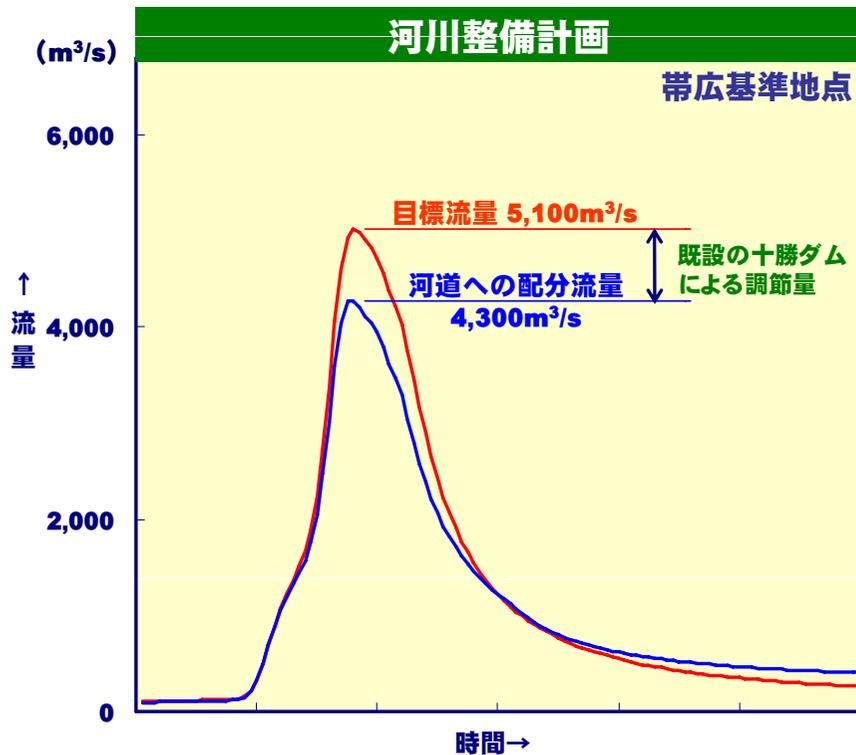
河川整備計画の目標流量①

- ◆ 十勝川の帯広基準地点より上流における目標流量は、昭和56年8月洪水の規模より5,100m³/sとし、既設の十勝ダムにより800m³/s調節し、河道への配分流量を4,300m³/sとする。
- ◆ 十勝川の帯広基準地点より下流における目標流量は、昭和37年8月洪水の規模より11,100m³/sとし、既設の十勝ダム、札内川ダムにより800m³/s調節し、河道への配分流量を10,300m³/sとする。
- ◆ 浦幌十勝川の十勝太地点における目標流量は、昭和63年11月洪水の規模より1,400m³/sとする。
- ◆ 利別川等の目標流量は、上流の補助区間（道）の河川整備計画の目標流量に合わせて設定している。



河川整備計画の目標流量②

- ◆ 十勝川の帯広基準地点より上流における目標流量は、昭和56年8月洪水の規模より $5,100\text{m}^3/\text{s}$ とし、既設の十勝ダムにより $800\text{m}^3/\text{s}$ 調節し、河道への配分流量を $4,300\text{m}^3/\text{s}$ とする。
- ◆ 十勝川の帯広基準地点より下流における目標流量は、昭和37年8月洪水の規模より $11,100\text{m}^3/\text{s}$ とし、既設の十勝ダム、札内川ダムにより $800\text{m}^3/\text{s}$ 調節し、河道への配分流量を $10,300\text{m}^3/\text{s}$ とする。
- ◆ 浦幌十勝川の十勝太地点における目標流量は、昭和63年11月洪水の規模より $1,400\text{m}^3/\text{s}$ とする



目標流量（河道への配分流量）と計画高水の比較

河川名	地点名	河川整備基本方針		河川整備計画	
		基本高水の ピーク流量 (m ³ /s)	計画高水 流量 (m ³ /s)	目標流量 (m ³ /s)	河道への 配分流量 (m ³ /s)
十勝川	帯広基準地点	6,800	6,100	5,100	4,300
	茂岩基準地点	15,200	13,700	11,100	10,300
利別川	利別	—	3,900	3,000	3,000
札内川	南帯橋	—	2,700	1,700	1,400
音更川	音更	—	1,700	900	900
浦幌十勝川	十勝太	—	1,500	1,400	1,400